



## 50,000 lm<sup>\*1</sup>の世界最高輝度<sup>\*</sup>と 繊細な色再現が可能にする新たな空間演出

※ 2019年12月現在。150 kg以下(レンズ含まず)のプロジェクターにおいて。当社調べ。

### ■ 主な特長

#### 01 | 世界最高輝度<sup>\*</sup>50,000 lm<sup>\*1</sup>と 広色域化技術による高い映像表現

50,000 lm<sup>\*1</sup>、ネイティブ4K解像度、独自の「広色域化技術」を融合し、色彩性に富んだ壮大な映像世界を演出。

※ 2019年12月現在。150 kg以下(レンズ含まず)のプロジェクターにおいて。当社調べ。

#### 02 | ワークフローを効率化する コンパクトな一体型設計

従来モデル<sup>\*2</sup>とほぼ同じ設置面積のコンパクトボディに加え、NFC機能搭載のSmart Projector Control Ver. 2.0<sup>\*3</sup>をはじめとする多彩な機能に対応。

#### 03 | 独自の冷却システムによる 安定動作

フィンレスラジエーターや赤色レーザーを最適制御する「ダイナミックデジタルコントロール」など、吸排気から光源の冷却まで最高峰のテクノロジーを採用し大規模イベントをサポート。



投写レンズは別売りです。

オープン価格 (オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。)

PT-RQ50KJ	
光出力	50,000 lm <sup>*1</sup> / 51,000 lm (センター) <sup>*4</sup>
解像度	ネイティブ4K (4096 x 2160 ドット)

<sup>\*1</sup> 工学出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911: 2015 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。<sup>\*2</sup> PT-RQ32KJと比較した場合。<sup>\*3</sup> iOS/Android端末向けアプリ「Smart Projector Control」について、詳しくはSmart Projector Controlのソフトウェアページ (URL: <https://panasonic.biz/cns/projector/products/smartpjcontrol/>) をご覧ください。<sup>\*4</sup> 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。

業務用プロジェクターの最新情報はホームページで

<https://panasonic.biz/cns/projector/>



本カタログ掲載商品の価格には、配送・設備調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

●設置写真はイメージです。●画像ははめ込み合成です。

## 色彩豊かな高輝度投写

世界最高輝度\*50,000 lm\*1とネイティブ4K (4096 x 2160 ドット) 解像度が映し出す臨場感あふれる迫力投写。色彩性にも優れ、赤色レーザーと2波長の青色レーザーを駆使した「広色域化技術」により、従来比\*2 114%の繊細かつ忠実な色再現を可能にします。

\*2019年12月現在、150kg以下(レンズ含まず)のプロジェクターにおいて、当社調べ。

## 冷却ユニット内蔵の一体型設計

PT-RQ32KJとほぼ同じ設置面積の一体型ボディに高信頼テクノロジーを結集。冷却効率を従来比\*3 30%向上する「フィンレスラジエーター」に加え、新開発の「ダイナミックデジタルコントロール」で赤色レーザーを最適制御し、高温環境下でも鮮やかで自然な色味を保ちます。

## 「リモートプレビュー機能」を搭載

投写が不可能な環境でもコンテンツ確認ができる「リモートプレビュー機能」を搭載。ソース機器とプロジェクターの間に起こりうる不具合をいち早く把握することで、時間短縮や工数の削減が見込めます。

## 大規模イベントを支える信頼性

密密度の高い光学ブロックやフィルターレス内部循環システムにより、20,000時間\*3メンテナンスフリー運転を実現。レーザー素子に不具合が生じた場合は独自の冗長設計による保護回路が働くため、ほとんど輝度を落とすことなく投写を継続できます。

## ■ 特長

- 「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア」の拡張機能をプロジェクター本体に内蔵\*4
- NFC機能とオートフォーカス機能\*5を搭載した Smart Projector Control Ver. 2.0\*6
- 設定情報の変更や運用状態・エラーの確認ができる「情報表示画面」
- 200V配線工事前でも設置が可能な100V駆動
- スローレシオにギャップがなく、AFO機能、レンズ自動判別機能などに対応した新レンズラインアップ
- メインの入力信号が中断された場合も投写を継続できる「バックアップ入力」機能\*7

\*1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書Bに基づいています。  
\*2 PT-RQ32KJと比較した場合、\*3 運用モード「ノーマル」、ダイナミックコントロール「3」、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度35℃、海拔700m、ほこり0.15 mg/m<sup>3</sup>環境下での光出力半減までの時間です。20,000時間を目安に、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用環境によってメンテナンス時期が短くなる場合があります。  
\*4 マスキング機能を除く。  
\*5 オートフォーカス機能は一部の端末には対応していません。  
\*6 iOS/Android 端末向けアプリ「Smart Projector Control」について、詳しくは Smart Projector Control のソフトウェアページ (URL: <https://panasonic.biz/cns/projector/products/smartprojectorcontrol/>) をご覧ください。  
\*7 プライマリー/セカンダリー入力の組み合わせは固定です。プライマリー信号(またはセカンダリー信号)が中断された際に、自動的にセカンダリー信号(またはプライマリー信号)に切り換わります。プライマリーおよびセカンダリー入力信号が同じである場合にのみ、バックアップ入力設定が有効になります。



### 安心して使用できる3年/20,000時間(換算使用時間)\*を保証

パナソニックのSOLID SHINEレーザー技術により、ご使用中に、万が一故障しても、3年もしくは20,000時間\*まで保証いたします。

換算使用時間 = A × 1.0 + B × 0.8

A: [運用モード] を [ノーマル] [ユーザー1] [ユーザー2] [ユーザー3] に設定した状態での光源の使用時間  
B: [運用モード] を [ECO] に設定した状態での光源の使用時間

購入後3年もしくは20,000時間保証\*となります。ただし、消耗品類(電池など)およびリモコンは保証対象外となります。  
\*3年または使用時間20,000時間の早い方となります。

【保証期間について】(注) 本体購入後、同梱されている「お客様情報+保証書」に必要事項の記入を必ず確かめの上、大切に保管してください。  
(注) 保証期間内であっても、有償修理となる場合がございます。

## 仕様

機種	PT-RQ50KJ
プロジェクタータイプ	3チップDLP®プロジェクター
DLP®チップ	素子サイズ 1.38型(アスペクト比17:9)
表示方式	DLP®チップ3枚DLP®方式
画素数	8,847,360画素(4096x2160ドット)x3
光源	レーザーダイオード(青色LD、赤色LD)
光出力	50,000lm*1/51,000lm(センター)*2
光出力半減時間*3	20,000時間(ノーマル)
解像度	ネイティブ4K(4096x2160ドット)
コントラスト*1	20,000:1(全白/全黒) [ダイナミックコントラスト:「3」時]
投写画面サイズ	100~1,500型(PT-RQ50KJ用の新オプションレンズ使用時)(アスペクト比17:9)
周辺照度比*1	90%
レンズ	PT-RQ50KJ用新オプションレンズ(本機にはレンズを付属していません)
レンズシフト	上下(スクリーンセンターより) ±45%(ET-D3QT600使用時: ±25%、ET-D3QT700/ET-D3QT800使用時: ±30%、ET-D3QW300使用時: ±40%)(電動) 左右(スクリーンセンターより) ±16%(ET-D3QT600使用時: ±8%、ET-D3QT700/ET-D3QT800使用時: ±10%、ET-D3QW300使用時: ±14%)(電動)
台形ひずみ補正角度	垂直: 最大 ±40°(ET-D3QW300使用時: 最大 ±28°)、水平: 最大 ±40°(ET-D3QW300使用時: 最大 ±15°)
接続端子	MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子 BNC x 1 系統 MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子 BNC x 1 系統 SERIAL 入力端子 D-Sub 9P x 1 系統(メス型)、外部制御用(RS-232C 準拠) SERIAL 出力端子 D-Sub 9P x 1 系統(オス型)、連結制御用(RS-232C 準拠) リモート入力端子 M3ステレオミニジャック x 1 系統、リモコン(ワイヤード)制御用/本体連結制御用 リモート出力端子 M3ステレオミニジャック x 1 系統、リモコン(ワイヤード)制御用/本体連結制御用 リモート2入力端子 D-Sub 9P x 1 系統(メス型)、外部制御用(接点制御) DIGITAL LINK 端子 RJ-45 x 1 系統、ネットワーク、DIGITAL LINK 接続用(HDBaseT™準拠)、PLink™(Class 2)対応、100Base-TX、Art-Net対応、Deep Color対応 LAN 端子 RJ-45 x 1 系統、ネットワーク接続用、PLink™(Class 2)対応、10Base-T/100Base-TX、Art-Net対応 DC出力端子 2系統 USBコネクタ(タイプA)、給電専用(DC 5V、2系統合計2A) USB端子 1系統 USBコネクタ(タイプA)、別売品のワイヤレスモジュール AJ-WM50GT 接続用、USBメモリー接続用 拡張スロット1 12G-SDI信号ボード ET-MDN12G10 装着済 拡張スロット2 (空き)、SLOT NX仕様 インターフェイスボード取り付け用
使用電源	AC200~240V、50/60Hz; (AC100~120V、50/60Hzで使用すると光出力が約1/5に低下します)
消費電力	4,100W (AC100~120V時: 1,100W、スタンバイ時: 6W)
騒音*1	52dB
外形寸法(横x高さx奥行き)	720x445x1,070mm(ハンドル、アジャスター脚、突起含まず)
質量*4	約126kg(レンズ含まず)
環境条件	使用環境温度: 0~45℃*5*6*7、使用環境湿度: 10~80%(非結露)
対応ソフトウェア	ロゴ転送ソフトウェア、複数台監視制御ソフトウェア、予兆監視ソフトウェア、幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア、Smart Projector Control (iOS/Android™版)

\*1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書Bに基づいています。  
\*2 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。  
\*3 運用モード「ノーマル」、ダイナミックコントロール「3」、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度35℃、海拔700m、ほこり環境0.15 mg/m<sup>3</sup>の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。  
\*4 平均値です。各製品で異なる場合があります。  
\*5 海拔1,400m以上~4,200m未満で使用する場合は0℃~40℃です。  
\*6 別売品のワイヤレスモジュール(品番: AJ-WM50GT)を取り付けている場合の使用環境温度は0℃~40℃になります。  
\*7 「運用モード」を「ノーマル」、[ECO]に設定している場合、使用環境温度が次に示す値を超えると、プロジェクターを保護するために光出力が低下することがあります。海拔2,700m未満で使用の場合は30℃、海拔2,700m以上~4,200m未満で使用の場合は25℃。

## アクセサリ

### ・ズームレンズ

ET-D3QW300(1.11~1.70:1)/ET-D3QS400(1.43~2.09:1)  
ET-D3QT500(2.00~3.41:1)/ET-D3QT600(2.69~3.88:1)  
ET-D3QT700(3.89~5.47:1)/ET-D3QT800(4.97~7.76:1)

・12G-SDI信号ボード(入力x2、出力x2)  
ET-MDN12G10

### ・HDMI (HDCP2.2)

信号2入力ボード(入力x2)  
ET-MDNHM10  
・DVI-D信号2入力ボード(入力x2)  
ET-MDNDV10

### ・DisplayPort™信号2入力ボード(入力x2)

ET-MDNDP10  
・ワイヤレスモジュール  
AJ-WM50GT  
・デジタルリンクスイッチャー  
ET-YFB200 ※ET-YFB200は4K信号非対応です。

### ・予兆監視ソフトウェア

ET-SWA100シリーズ  
\*複数台監視制御ソフトウェアはVer. 2.0以上が必要です。  
ライセンスの種類によって品番末尾の記号が異なります。

## パナソニック プロジェクターサポートセンター

パナソニック製プロジェクターの設定や操作でご不明なことがございましたら、なんなりとお電話かホームページでお気軽にお問い合わせください。さまざまなご質問にも、専任スタッフが为您解答いたします。

お電話はこちら



0120-872601

通話料無料  
携帯/PHS可能

受付時間: 月~金(祝日と弊社休業日を除く) 9:00~17:30 (12:00~13:00は受付のみ) \*お電話いただく際には、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

### ご相談窓口における 個人情報の 取り扱いについて

パナソニック株式会社および関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくために、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

- 製品の色は印刷物です。実際の色と若干異なる場合があります。
- 製品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

## パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、左記のサポートセンターにご相談ください。

このカタログの記載内容は  
2019年12月現在のものです。

PT-JJCRQ50KJ01